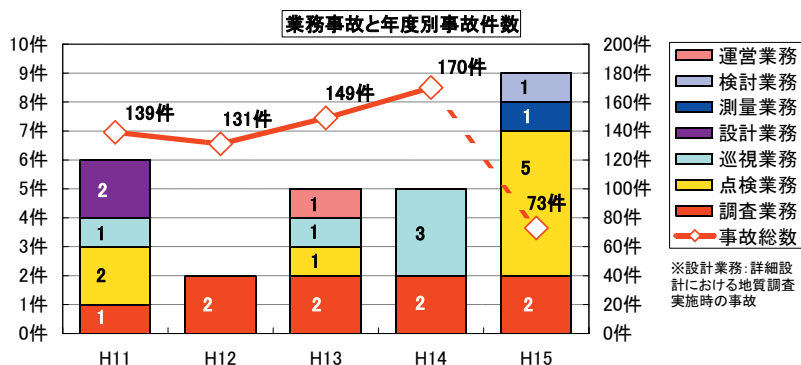


### 平成 1 5 年度は業務等の事故が多発

#### 平成 1 5 年度発生事故の特徴

平成 1 5 年度 1 0 月末までの発生事故件数は 7 3 件（速報値）で、その内、業務等における事故がすでに 9 件発生しています。平成 1 1 年度から平成 1 5 年度までの 5 ヶ年の業務等における事故件数は下記のグラフとなり、例年と比べても今年度はきわめて多く発生している事が

分かります。その内訳は、点検業務が最も多く発生しており、内容としては、河川施設の（保守）整備点検が 3 件、道路の電気通信設備の点検、共同溝の保守点検が各 1 件ずつになっています。



先月号でもお伝えしましたが、本局から「調査業務、点検作業等における事故防止について」を通知しており、各事務所におかれましては、業務等の事故について、防止対策の検討と請負業者へ対する注意を、より一層、強化・徹底する事をお願いします。

### 事故に対する安全対策の取り組み事例紹介

#### 大阪国道事務所の取り組み

大阪国道事務所では、管内で発注された工事の施工に伴う労働災害、公衆災害の発生を未然に予防し、更に労働者の安全衛生及びイメージアップ向上に努める等を目的として、去る 1 0 月 7 日に「工事安全衛生協議会」総会を国民會館（大阪市）にて開催しました。

総会では、大阪国道事務所長の挨拶の後、工事施工管理官により「近畿地方整備局発注工事の事故状況」の報告、村本建設工業・日豊建設共同企業体の現場代理人により「もらい事故防止について（速度センサー付き警報装置）」の事例発表、北大阪維持出張所長により光ケーブ

ルの損傷事故防止の説明、大阪中央労働基準監督署の安全衛生課長により労働災害の発生状況及び「大阪危険ゼロ先取運動」等の講話、最後に大阪府警察本部・交通規制課の道路使用係長により「道路工事現場における交通安全対策」についての講話を頂きました。

当日は、請負業者 1 1 4 名、事務所職員等の関係者 2 1 名にもおよぶ多数の参加があり、総会の最後には、請負業者代表による安全宣言が読み上げられ、工事現場における災害根絶に向けて努力することを確認し閉会となりました。



# 10月の事故速報

(平成15年10月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
10月3日 12:50	京都府	ボーリング調査業務において、機材を積んだトラックを転回させる為に堤防天端への坂路へ向かって後進させていたところ、坂路を通行中の自転車と接触、自転車が転倒した。 〔 第三者：胸部、右肘打撲挫傷等 全治2週間 〕
10月6日 10:45	和歌山県	橋梁上部工事において、工事に伴って敷設された市道（迂回路）を走行していた一般車が、運転操作を誤って隣接する工事現場事務所の敷地内に進入し、停めてあった工事関係車に接触した。 〔 物損：工事関係車（乗用車）の車体 一部損傷 〕
10月6日 11:00	京都府	落石防護柵補修工事において、掘削土砂をダンプトラックに積み込む際に、パワーショベルのアームが上がった状態で道路歩道部を前進したところ、アームが上空の街灯に接触した。 〔 物損：街灯 破損 〕
10月7日 9:50	京都府	河川維持作業において、草刈機で堤防法面の除草作業を行っていたところ、2年前に直轄工事で施工したシールドによる堤体への影響を観測する為に敷設してあったケーブル8本のうち4本を切断した。 〔 物損：観測用ケーブル4本 切断 〕
10月7日 16:40	大阪府	河川運航関係の検討業務において、台船に積載した小型クローラークレーンで、川の中を撮影する為の撮影台を河川内に設置した帰船中に、クレーンのブームが上がったままになっていた為、鉄道の橋梁に接触し、クレーンが河川に転落した。 〔 物損：橋梁 塗装剥がれ 河川に油が流出 〕
10月9日 8:05	和歌山県	道路付替工事において、河川敷で除草、伐採した草木を25t吊りフタークレーンで吊り上げて、トラックに積み込む為に旋回したところ、アウトリガーの張出が最大では無かった側へクレーンが転倒した。この時、玉掛作業員が避難する際に転倒して負傷した。 〔 普通作業員：打撲 〕
10月11日 4:30	大阪府	歩道整備工事において、片側3車線の内、走行車線と歩道部を通行規制し、走行車線に仮歩道を仮設していたところ、走行して来た一般車が仮歩道部の保安施設に接触した。 〔 物損：保安施設 一部損壊 〕
10月13日 7:20	和歌山県	歩道整備工事において、既設の排水路に集水柵をコンクリートで現場施工した際に、型枠に導水の為の孔を開けていなかった為に、降雨の際に既設の排水路から水が溢れ出し、隣接する宅地内へ流れ込んで民家が床下浸水になった。 〔 影響：民家1戸 床下浸水 〕
10月18日 10:00	大阪府	道路改良工事において、工事現場にブルドーザーを搬入した工事関係車（30tトレーラー）が退出する際に、交通誘導員の誘導されながら橋をわたっていたが、車体後部が欄干に接触した。 〔 物損：市道の橋 欄干部にスリキズ 〕
10月20日 7:50	滋賀県	河川護岸工事において、作業員が工事関係車（乗用車）で工事用道路から一般道へ退出する際に、走行して来た一般車と接触した。 〔 物損：一般車 車体一部損傷 〕
10月20日 11:30	滋賀県	堰改修工事において、職長がゲートの計測作業中に、既設手摺りにかけた安全帯を外し忘れたまま移動した為、安全帯が張りきったところで前のめりになって転落し、堰柱に頭を接触した。 〔 職長：左側頭部裂傷 軽傷 〕
10月22日 11:30	滋賀県	道路側溝清掃作業において、片側交互通行規制を実施していたところ、交互通行の切り替え時に交通誘導員が一般車へ停止合図を出したが、一般車運転手は携帯電話を探しながら運転していた為に、合図に気付かず直進し、交通誘導員に接触した。 〔 交通誘導員：頭部、腰部、足部 打撲 全治1日 〕
10月28日 15:40	兵庫県	街路樹維持作業において、中央分離帯の両隣の車線を通行規制し、中央分離帯の街路樹の維持作業を実施していたところ、通行規制区域の先端に停車させていた作業車（2tダンプトラック）に走行して来た一般車が追突した。 〔 物損：作業車（2tダンプトラック） 一部損傷 〕
10月29日 11:20	奈良県	橋梁補修工事において、既設高欄を撤去し、仮設ガードレールを設置していたところ、走行して来た一般車が脇見運転により接触した。 〔 物損：仮設ガードレール 損傷 〕
10月30日 4:40	京都府	電線共同溝設置工事において、簡易土留板をバックホウで吊り上げてダンプトラックに積載する際に、後退して来たダンプトラックが玉掛けを行う作業員の背後の土留板に接触した為、作業員の頭部がバケットと土留板との間に挟まれた。 〔 作業員：頭部負傷 意識不明の重体 〕